IR活動

「株主との建設的な対話の方針」に基づき、積極的な情報開示に努めるとともに、決算説明会や個別面談等を通じて、業績・中 長期的な経営方針・ESGなどをテーマとして、建設的な対話の促進を図っています。

対話を通じて把握した株主・投資家の意見等は、定期的かつ適時・適切に取締役会や経営会議に報告し、経営やIR活動の改 善に反映しています。

▶ステークホルダー・エンゲージメントの詳細は下記ページをご参照ください https://www.kajima.co.jp/sustainability/stake_holder/engagement/index.html

主なIR活動実績

活動	2022年度 実績	2023年度 実績	活動状況
機関投資家・証券アナリストとの個別対話	215回	311回	経営企画部を担当する執行役員及びIR部門が中心となり、個別に対話。ESGテーマに特化した対話も含む。
(国内機関投資家)	(106回)	(124回)	
(海外機関投資家)	(73回)	(152回)	
(証券会社)	(36回)	(35回)	
機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	4回	4回	第2四半期末、年度末は、社長及び事業部門や財務、経営企画 部を担当する取締役・執行役員が出席。第1、第3四半期末は、 財務担当取締役及び経営企画部を担当する執行役員が出席。
機関投資家・証券アナリスト向け スモールミーティング	1回	1回	社長及び財務担当取締役、経営企画部を担当する執行役員が 出席。2022年度は証券アナリスト6人、2023年度は国内機関 投資家7人と対話。
機関投資家・証券アナリスト向け 見学会/事業分野別説明会	0回	1回	2023年度は、西調布実験場(技術研究所)の見学会を開催。技術研究所長である執行役員、土木技術を担当する執行役員などが出席し、機関投資家・証券アナリスト15人と対話。
機関投資家議決権行使担当者等との個別対話	18回	17回	経営企画部を担当する執行役員のほか、関連する取締役、執行役員並びにIR部門が出席し、Shareholder Relations (シェアホルダーリレーションズ)の一環として定期的に対話。
証券会社主催カンファレンス	2回	3 🗇	IR部門が、海外機関投資家向けカンファレンスに参加。

イニシアティブへの参画









Forum Member

社外からの評価







2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)



